

仕様書に対する意見相討結果とその意見に対する本県の考え方

| No | 書類名    | ページ        | 機能要件No等                    | 意見  | 三重県の考え方  | 仕様書(案)の追記又は修正の有無 | 仕様書変更前  | 仕様書変更後  |
|----|--------|------------|----------------------------|---|--|------------------|---|---|
| 1  | 仕様書(案) | P5         | 第4.3(2) 打ち合わせ              | 構築時の打合せについて、開催は月1回として、それ以外は必要に応じて実施することできない。  | 本業務はCMSを含めた大規模なリニューアルとなるため、隔週での打ち合わせが必須と考えています。  | 無                |   |   |
| 2  | 仕様書(案) | P7         | 第5.1(4) ウェブアクセシビリティの確保     | 「イ」で、移行する既存コンテンツのアクセシビリティ対応が求められているが、移行コンテンツ全点を、文字通りのAA準拠対応であれば工数が膨大になる。「miCheckerで問題ありが出ないように対応する」に変更可能か。また、画像は対象外とすることは可能か。   | データ移行時のチェック作業によりウェブアクセシビリティの品質向上を目的としているため、仕様書記載の作業は必須と考えています。                               | 無                |   |   |
| 3  | 仕様書(案) | P7         | 第5.1(4) ウェブアクセシビリティの確保について | 「改正JIS X 8341-3:2016の適合レベルAA」という表記になっていますが、来年度中にはJISが改正される可能性が高いため、改正予定のJISを考慮した対応を行うことや期間中に改訂された場合は、最新に対応することなどを記載した方が良いのではないかと思います。   | 頂いた意見を踏まえて、ウェブアクセシビリティの確保にかかる記載を追記しました。  | 有                | リニューアル後の県Webサイトにおける全てのコンテンツは、高齢者や障がいのある方を含め、すべての利用者が必要な情報を支障なく取得できるよう、「JIS X 8341-3:2016の適合レベルAA」の達成基準を満たすものとする。また、履行期間中に「JIS X 8341-3:2016」が改正された場合は、最新の基準に対応すること。 | リニューアル後の県Webサイトにおける全てのコンテンツは、高齢者や障がいのある方を含め、すべての利用者が必要な情報を支障なく取得できるよう、「JIS X 8341-3:2016の適合レベルAA」の達成基準を満たすものとする。また、履行期間中に「JIS X 8341-3:2016」が改正された場合は、最新の基準に対応すること。       |
| 4  | 仕様書(案) | P7         | 第5.1(6) ア 既存URLの継承等        | 「再構築後の県Webサイトにおいては、現行県Webサイトで使用しているURLを可能な限り継承することとし、継承が困難な場合には、利用者の利便性に配慮した適切な転送設定等の措置を講ずること。」とありますが、弊社をはじめ他の業者様もLinux環境が多く、また三重県は現在ファールの拡張子がhtmlになっていますが、一般的にはhtmlになっていきますので、リニューアル時にhtmlに変更した方が良いと思いますので、可能な限り継承するのではなく、新しいURLに変更し、変更したページは全てリダイレクト処理を行うこと。などにしていただく方が良いと思います。 | ページの拡張子を変更するかは、事業者の提案に委ねます。またURL変更時のリダイレクトについては以下の項目に記載しています。第7.2(9)リダイレクト処理                 | 無                |   |   |
| 5  | 仕様書(案) | P11        | 第5.4 動画配信システム              | 動画配信システムについて、アクセシビリティの観点からホームページ上にYouTubeリンクを掲載する方法を想定しているが、動画を埋め込んだページ作成が必要か。  | ページ内にYouTube動画を埋め込む方法(タグ挿入等)のマニュアルを提供しただけは結構です。  | 有                | 業務用端末からライブ中継及びVOD配信が行えることを基本とし、「第6.4.規模・性能要件」に示す内容を満たすシステムであること。現行システムと同様に、YouTubeの利用を想定しているが、他のサービスの導入も可とする。   | 業務用端末からライブ中継及びVOD配信が行えることを基本とし、「第6.4.規模・性能要件」に示す内容を満たすシステムであること。現行システムと同様に、YouTubeの利用を想定しているが、他のサービスの導入も可とする。なお、ページには動画の埋め込みは想定していないが、ページ内に動画を埋め込む方法(タグ挿入等)のマニュアルを提供すること。 |
| 6  | 仕様書(案) | P11<br>P16 | 第5.4<br>第6.4(1)            | 動画配信システムについて現在利用の内部VOD/Liveサーバを廃止されるが、今回の調達に含まれる業務を明確化できないか。  | 動画配信システムは外部サービス (YouTube) の利用を想定しており、内部専用VODコンテンツを新動画配信システムへ移行する業務を想定しています。仕様書資料3にその旨を追記します。 | 有                | 新Webシステムでは本機能は廃止する想定ですが、内部Live・VODサーバに格納されている内部専用コンテンツ(約800コンテンツ)を新システム (YouTube) の利用を想定)に移行させること。  | 新Webシステムでは本機能は廃止する想定ですが、外部(インターネット)へのライブ配信は引き続き専用端末により実施 (YouTubeの利用を想定) します。また、内部Live・VODサーバに格納されている内部専用コンテンツ(約800コンテンツ)を新システム (YouTube) の利用を想定)に移行させる必要があるため、その支援を行うこと。 |
| 7  | 仕様書(案) | P14        | 第6.3(2) 通信環境               | 「エ.県SCのWAFを利用する場合、初期設定は県SC運用事業者が行うため、本システムに関する設定内容の調整等、県及び県SC運用保守事業者と連携して作業を行うこと。運用費の負担は不要である。」とあるが、初期費用はどのようになるのか。   | 県SCのWAFの初期設定にかかる初期費用は不要である旨、明記します。   | 有                | 運用費の負担は不要である。   | 初期設定費及び運用費の負担は不要である。  |
| 8  | 仕様書(案) | P14        | 第6.3(2) 通信環境               | 「エ.県SCとの接続はインターネット回線とする。県では回線の手配は行わないので留意すること。」とありますが、県では回線の手配を行わないとは、県SCからインターネット出るまでは、県SCにて対応し、データセンター側のクラウドサーバからインターネットについては業者が手配するという認識でよいか。  | お見込みのとおりです。  | 無                |   |   |
| 9  | 仕様書(案) | P14        | 第6.3(3) CDN                | 「県Web サイトには多数のアクセスがあるため、CDNを導入し、サーバやネットワークの負荷の軽減を図ること。」とありますが、CDNは県SCには存在しないまたは使用しないで本事業で用意することという事でしょうか。用意する場合、月の平均通信量などを記載していただくことは可能か。   | お見込みのとおり受託事業者にてCDNを用意いただきます。現在の月平均通信量は約500MBです。  | 有                | ア.通信量に見合った帯域が確保されていること。   | ア.通信量に見合った帯域が確保されていること。現在の月平均通信量は約500MBである。※入札公告時点で数値を更新する予定である。  |
| 10 | 仕様書(案) | P17        | 第7.2(1) データ移行の対象           | 「現時点での総ページ数約80,000ページのうち、移行が必要なページは約50,000ページ程度を想定している。」とあるが、移行対象を3万ページ程度まで削除している都道府県様が多く、5万ページはかなりの多い方である。現時点でも、移行対象は3万ページ程度を目指すこととし、調達内で3万ページになるよう、全庁説明および各所属調整まで行うことなどの仕様を入れてみてはどうか。   | データ移行の対象について、30,000ページを目標とし、サイトのスリム化にかかる支援作業を仕様書に追加します。                                      | 有                | ア.移行対象はドメイン配下の全ページを基本とする。ただし、本県が不要と判断したページは移行対象から除外する。現時点での総ページ数約80,000ページのうち、移行が必要なページは約50,000ページ程度を想定している。  | ア.移行対象はドメイン配下の全ページを基本とする。ただし、本県が不要と判断したページは移行対象から除外する。現時点での総ページ数約80,000ページのうち、移行が必要なページは約50,000ページ程度にスリム化できるように全庁説明および各所属調整を行うこと。   |
| 11 | 仕様書(案) | P19        | 第7.4(1) 職員研修               | 研修を受講する職員数は何人か。   | 延べ450人程度を想定しているため、記載を変更します。  | 有                | ウ.システム利用者(県担当者)向けは3時間×10回程度の実施を見込んでいる。  | ウ.システム利用者(県担当者)向けは、3時間を想定しており、30名x15回程度の実施を見込んでいる。  |
| 12 | 仕様書(案) | P19        | 第7.4(2) ヘルプデスク             | 「ヘルプデスクの時間について、電話の受付時間は県庁庁日の8時30分から17時15分までとする。」とあるが、9時00分～17時15分に変更することは可能か。   | 運用開始前後であるため、職員からの問合せを考慮し、開始時間は9時からとします。  | 無                |   |   |
| 13 | 仕様書(案) | P20        | 第8.2(1) ウ 受付窓口             | 「(15) 問合せ対応」や「(18) 技術サポート」など全ての問い合わせは、システム管理者様からの問い合わせであり、利用する職員様からの直接の問い合わせはないとの認識で、あっておりませうか。   | お見込みのとおりです。  | 無                |   |   |
| 14 | 仕様書(案) | P25        | 第9.5 著作権等                  | デザインにおいては、一部 Adobe Stock やその他、商用利用も可能であるが著作権は第三者が保有する素材などを活用するにあたり、著作権の受け渡しが不要となるよう、除外の対象とすることは可能か。   | 商用利用可能な素材について、著作権の受け渡しが必要となるよう記載を変更します。  | 有                | (1) 成果品等のうちプログラム言語で書かれるスクリプト・プログラムの著作権は、受託事業者又は開発元に帰属する。  | (1) 成果品等のうちプログラム言語で書かれるスクリプト・プログラムの著作権は、受託事業者又は開発元に帰属する。  |

仕様書に対する意見招請結果とその意見に対する本県の考え方

| No | 書類名                  | ページ | 機能要件No等                          | 意見  | 三重県の考え方  | 仕様書(案)の追記又は修正の有無 | 仕様書変更前  | 仕様書変更後   |
|----|----------------------|-----|----------------------------------|---|--|------------------|---|--|
| 15 | 仕様書(案)               |     | 全体                               | AIや生成AIの活用について仕様書に盛り込んでみてはどうか。  | 本機能は追加機能として提案してください。   | 無                |   |  |
| 16 | 別紙1_機能要件(CMS)        | P1  | 1.1.5 マルチサイト機能                   | 「マルチドメイン」という記載があるが、想定されているドメイン数はどれくらいか。   | ドメイン数は最大5つとする旨を記載します。<br>※以下の内容は記入しない。<br>Www, bunka, dkint02, dkint22, ss200071 | 有                | マルチドメイン、マルチサイト管理機能を有することとし、そのサイト数は制限を設けないこと。  | マルチドメイン、マルチサイト管理機能を有することとし、5サイトに対応すること。<br>また、追加で新規サイトを管理できる拡張性を有すること。   |
| 17 | 別紙1_機能要件(CMS)        | P1  | 1.1.5 マルチサイト機能                   | 複数ドメインでの管理は必須か。   | 複数ドメインを取り扱う必要があるため、必須と考えています。  | 無                |   |  |
| 18 | 別紙1_機能要件(CMS)        | P1  | 2.1.1(3) 編集中のロック                 | 同時編集を禁止する自動ロック機能について、警告表示のみでも問題ないか。   | 同時編集を回避できれば構わないので、要件の記載を修正します。   | 有                | 他の利用者が同一のページを同時編集できないよう自動ロックすること。   | 他の利用者が同一のページを同時編集しないよう自動ロック又は警告を表示させるなどの対応を行うこと。   |
| 19 | 別紙1_機能要件(CMS)        | P1  | 2.1.2(2) 入力支援                    | ・ページタイトルや検索用キーワード等の入力支援(情報分類単位で初期設定表示する等)機能は必須か。  | 要件区分を提案要素に変更します。<br>◎⇒-  | 有                | ◎   | -  |
| 20 | 別紙1_機能要件(CMS)        | P3  | 2.3.3 構造化                        | 「たとえば、テーブルを利用した場合、読み上げ順序を表示できること」とあるが、必須か。  | テーブルの読み上げ順序表示については、項目を分け、提案要素として記載します。   | 有                | 2.3.3 文書構造をエラーチェックできること。(たとえば、テーブルを利用した場合、読み上げ順序を表示できること。)                                      | 2.3.3 文書構造をエラーチェックできること。<br>2.3.4 テーブルについて文書構造をチェックし、読み上げ順序を表示できること。   |
| 21 | 別紙1_機能要件(CMS)        | P3  | 2.3.4 アクセシビリティ総合チェック             | 「また、問題箇所に対する代替案を表示し、選択すると置き換える機能を有すること。なお、代替案は管理者が設定できること。』について、CMSにて実現することができません。代替案の表示機能について、必須要件から外していただけないでしょうか。  | 要件区分を提案要素に変更します。<br>◎⇒-  | 有                | ◎   | -  |
| 22 | 別紙1_機能要件(CMS)        | P3  | 2.3.4 アクセシビリティ総合チェック             | 「問題箇所をプレビューメッセージ等にて明示できること。また、問題箇所に対する代替案を表示し、選択すると置き換える機能を有すること。なお、代替案は管理者が設定できること。」とあるが、辞書機能によって自動置換や警告を行う機能で問題ないか。 | お見込みのとおりです。  | 無                |   |  |
| 23 | 別紙1_機能要件(CMS)        | P4  | 2.5.5 ソーシャルメディア連携                | 「CMSで作成するページを県が指定するソーシャルメディアへ投稿できること。(現時点では、X、Facebookを想定)」とあるが、本機能は必須か。  | 要件区分を提案要素に変更します。<br>◎⇒-  | 有                | ◎   | -  |
| 24 | 別紙1_機能要件(CMS)        | P4  | 2.5.3(2) 表示の指定                   | 「複数表示も可能であること。」とあるが、直接入力により複数所属を表示させる機能でも可能か。   | 自由記入枠で複数所属の内容を登録できれば構わない旨、機能要件を変更します。  | 有                | 問い合わせ先は、「自所属」や「他所属」などページ単位で指定でき、複数表示も可能であること。また、直接入力も可能であること。                                   | 問い合わせ先は、「自所属」や「他所属」などページ単位で指定できること。また、直接入力も可能であること。  |
| 25 | 資料3 現行システム各サブシステムの詳細 | P6  | 第2項 独自機能:VMACS(8) 新Webシステムに求める機能 | ライブ配信に関する記述がありませんが、実施する想定か。またその場合、「(4)リアルタイム配信」に記載のある通り、配信元は配信専用端末からの配信のみの想定か。  | お見込みのとおりです。<br>仕様書別紙に追記します。  | 有                | 新Webシステムでは本機能は廃止する想定ですが、内部Live・VODサーバに格納されている内部専用コンテンツ(約800コンテンツ)を新システム(YouTubeの利用を想定)に移行させること。 | 新Webシステムでは本機能は廃止する想定ですが、外部(インターネット)へのライブ・VOD配信は引き続き専用端末により実施(YouTubeの利用を想定)します。<br>また、内部Live・VODサーバに格納されている内部専用コンテンツ(約800コンテンツ)を新システム(YouTubeの利用を想定)に移行させる必要があるため、その支援を行うこと。 |